

第2回NRC全国キャラクター調査

【Part1:全体編】

2015年10月調査結果



日本リサーチセンター

Member of Gallup International Association

東京都中央区日本橋本町2-7-1

TEL:03-6667-3400(代) FAX:03-6667-3470

<http://www.nrc.co.jp/>

日本では、マンガやアニメなどに登場するキャラクター人気が高く、キャラクターを商品化したビジネスも盛況である。キャラクター市場の実態として、どのようなキャラクターが認知され、好感をもたれているだろうか？

本レポートでは「ご当地ゆるキャラ」「マンガ・アニメキャラクター」「日本・海外の有名キャラクター」「ゲーム・企業キャラクター」の4つのジャンルごとに、合計116種類のキャラクターについて、認知度と好感度を質問した結果を紹介する。

なお、本調査は、2014年の「NRC全国キャラクター調査」に続く第2回調査であり、日本全国の15～79歳男女を対象に、訪問留置法という手法で、2015年10月2日～14日に実施した。

（エリア・都市規模と性年代構成は、日本の人口構成比に合致するよう割りつけており、全体数字は、エリアや年代で偏りが無い結果となっている）

■「ふなっしー」と「くまモン」がマンガ・アニメキャラクターを押さえて好感度1位、2位。

「ふなっしー」と「くまモン」はもはやゆるキャラにとどまらず、国民的キャラクターと言える。

- ◆ 認知度は、「サザエさん」「ドラえもん」「それいけ！アンパンマン」「ちびまる子ちゃん」「ゲゲゲの鬼太郎」「ルパン三世」「クレヨンしんちゃん」「鉄腕アトム」といったマンガ・アニメキャラクターが9割台と高い。
その中で、ご当地ゆるキャラの「ふなっしー」と「くまモン」がそれぞれ93%、92%と健闘し、国民的な認知度を持つ。
- ◆ 好感度の第1位は「ふなっしー」(38%)、第2位は「くまモン」(36%)となり、ゆるキャラの2強がキャラクター116種の中で最も人気があるという結果であった。
「ふなっしー」と「くまモン」は、アニメや海外の有名キャラクターと比較しても好感度が高く、ゆるキャラの世界にとどまらず、キャラクター全般において人気が浸透していることがわかる。

■日本の「ハローキティ」vs ディズニーの主要キャラは？

- ◆ 日本・海外の有名キャラクターの中では日本の「ハローキティ」が認知度89%で、「くまのプーさん」(89%)、「ムーミン」(86%)、「トムとジェリー」(85%)、「ミッキー＆フレンズ(ミッキーマウス、ミニーマウス、ドナルドダックなど)」(85%)といった海外キャラクターを上回っている。
しかし、好感度では「ミッキー＆フレンズ」(34%)、「くまのプーさん」(29%)が「ハローキティ」(23%)を上回った。

■ゲームキャラクターでは、認知度トップは「ポケットモンスター」、好感度トップは「スーパーマリオブラザーズ」

- ◆ ゲームキャラクターの中で「ポケットモンスター」(86%)の認知度が最も高く、全116種類の中でもTOP20以内にランクイン。
一方、好感度では「スーパーマリオブラザーズ」(19%)が最も高く、こちらも全116種類の中でTOP20以内にランクイン。
- ◆ 企業キャラクターでは、認知度が最も高い「ペコちゃん、ポコちゃん」(82%)でも、全116種類ではTOP20以内にランクインしない。一方、好感度では、「ペコちゃん、ポコちゃん」(17%)、「お父さん犬」(16%)が全116種類の中でTOP20以内にランクイン。

■2014年と比べて人気キャラクターに大きな変化がない中、 「ぐんまちゃん」は『ゆるキャラグランプリ2014』の優勝を受けて、認知度・好感度いずれもアップ

- ◆ 2014年と比較して、認知度に変化のあったキャラクターはあまり多くない。
その中で、『ゆるキャラグランプリ2014』優勝の「ぐんまちゃん」が20%から37%と大きく上昇。好感度も3%から8%へと上昇し、ゆるキャラグランプリ優勝の影響が伺える。
- ◆ マンガ・アニメキャラクターでは、2014年に話題になった「妖怪ウォッチ」「進撃の巨人」の認知度がそれぞれ55%から69%、42%から52%と大きく上昇している。
- ◆ その他に2014年から好感度が上昇しているのは、日本・海外の有名キャラクターやマンガ・アニメキャラクターの上位キャラクターに加えて、今年新作公開予定の「スターウォーズ」(8%→12%)、今年30周年の「スーパーマリオブラザーズ」(14%→19%)、来年30周年の「ドラゴンクエスト」(8%→12%)、企業キャラクターの「ペコちゃん、ポコちゃん」(12%→17%)。

1. 2015年4ジャンル別結果

【ご当地ゆるキャラ】

【マンガ・アニメキャラクター】

【日本・海外の有名キャラクター】

【ゲーム・企業キャラクター】

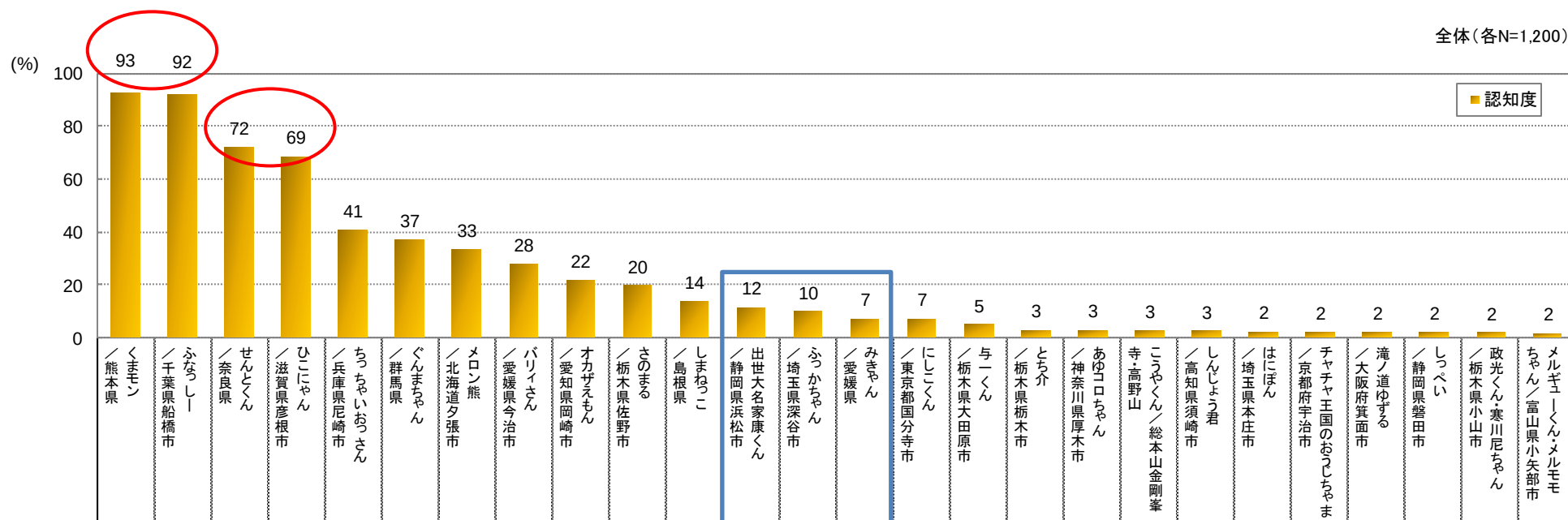
全国的に最も認知されているゆるキャラは、「くまモン」と「ふなっしー」で、認知度はともに90%強。

■26種類のゆるキャラを提示した結果である。認知度が最も高かったのは、「くまモン」と「ふなっしー」で、ともに9割を超えている。

次に、「せんとかん」が72%、「ひこにゃん」が69%と続く。全体で(全国で)認知度が5割を超えているのは、これら4キャラのみ。

■『ゆるキャラグランプリ2015』1位～3位の「出世大家康くん」「みきちゃん」「ふっかちゃん」は7～12%で、ここでは26種中12位～14位であった。

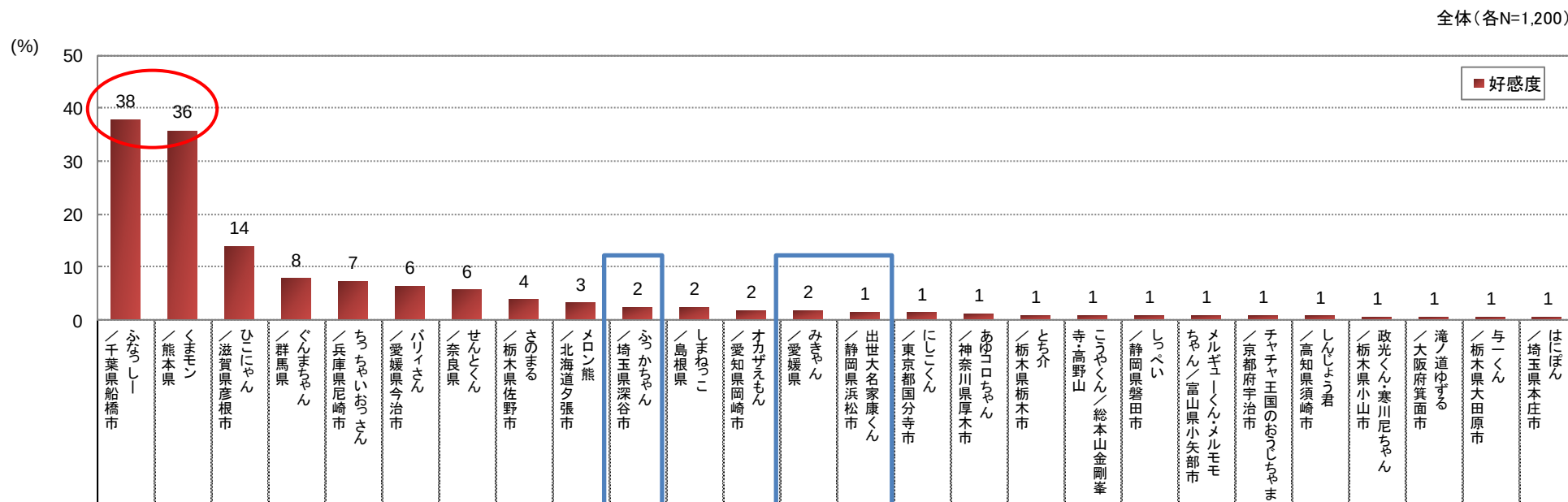
問. 次の「ゆるキャラ」のうち、あなたをご存知のものはどれですか。知っているものをすべてお知らせください。(○はいくつでも)



「ふなっしー」と「くまモン」の好感度が、36～38%と高い。

- 好きなゆるキャラはどれかを聞いた結果では、「ふなっしー」が38%で第1位、「くまモン」が僅差の2位で36%。
- 『ゆるキャラグランプリ2015』1位～3位の「出世大名康くん」「みきゃん」「ふっかちゃん」は1～2%で好感度は高くなかった。

問. あなたがお好きな「ゆるキャラ」はどれですか。(○はいくつでも)

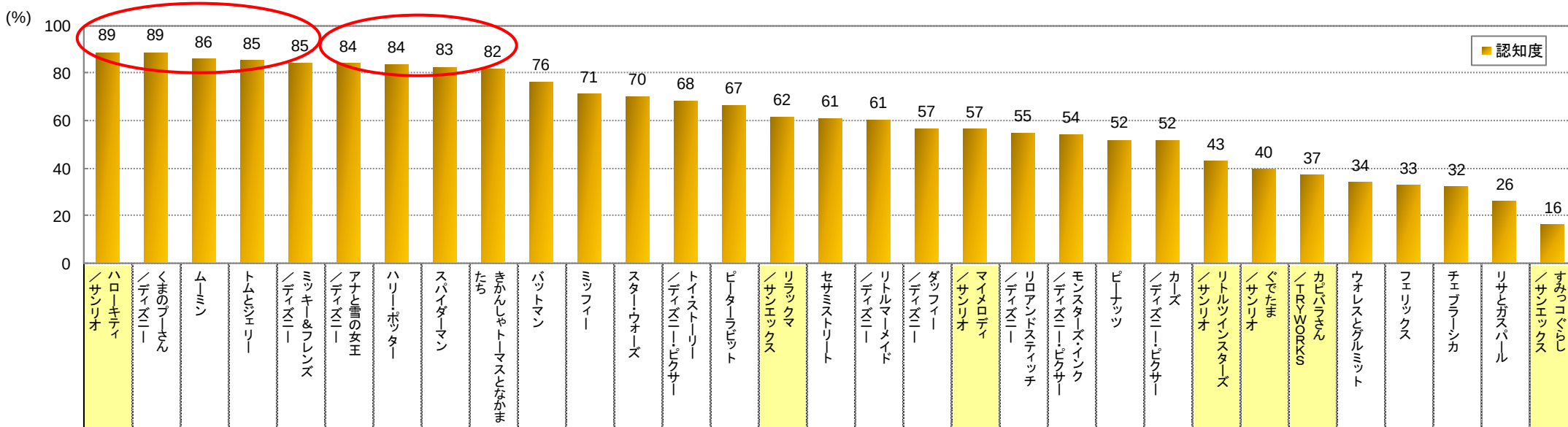


日本・海外の有名キャラクターの認知度は、「ハローキティ」と「くまのプーさん」が89%とトップ。
「ハローキティ」以外はディズニーなどの海外のキャラクターが認知度の上位を占める。

■日本・海外の有名キャラクターで、認知度が高いのは、「ハローキティ」「くまのプーさん」「ムーミン」「トムとジェリー」「ミッキー＆フレンズ(ミッキーマウス、ミニーマウス、ドナルドダックなど)」が8割後半、次いで「アナと雪の女王」「ハリーポッター」「スパイダーマン」「きかんしゃトーマスとなかまたち」が8割前半で、「ハローキティ」を除いて上位は海外のキャラクターが占める。

問. 次のキャラクターのうち、あなたをご存知のものはどれですか。知っているものをすべてお知らせください。(○はいくつでも)

全体(各N=1,200)



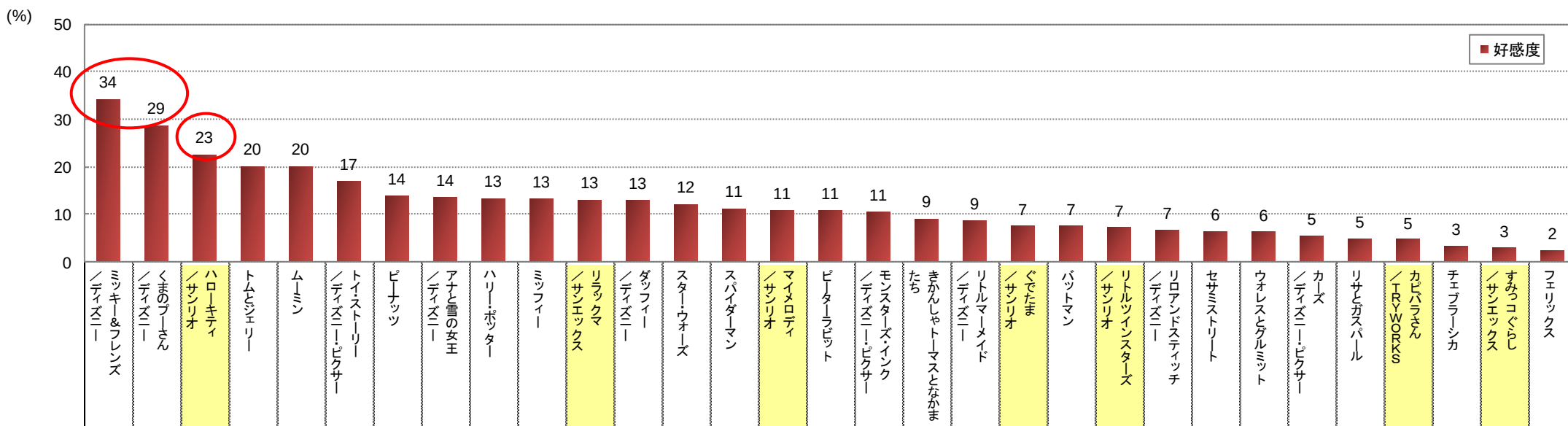
(注) は日本のキャラクター

「ミッキー＆フレンズ」「くまのプーさん」が好感度の1位、2位

■好感度が高いのは、「ミッキー＆フレンズ」が34％で第1位、「くまのプーさん」が29％で第2位と続く。
日本のキャラクターで好感度が最も高いのは「ハローキティ」の23％。

問. あなたがお好きなキャラクターはどれですか。(〇はいくつでも)

全体(各N=1,200)

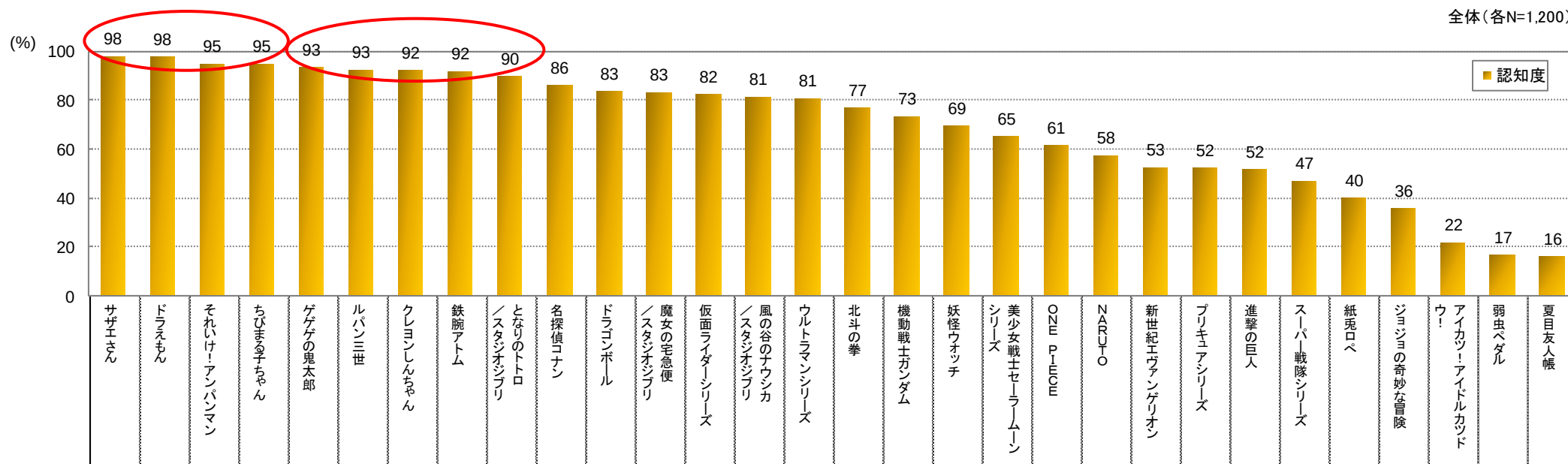


(注) は日本のキャラクター

マンガ・アニメキャラクターで、認知度の上位は、「サザエさん」「ドラえもん」「それいけ！アンパンマン」「ちびまる子ちゃん」

■マンガ・アニメキャラクターで、認知度が高いのは、「サザエさん」「ドラえもん」「それいけ！アンパンマン」「ちびまる子ちゃん」が9割後半、次いで「ゲゲゲの鬼太郎」「ルパン三世」「クレヨンしんちゃん」「鉄腕アトム」となりのトトロ」が9割前半。

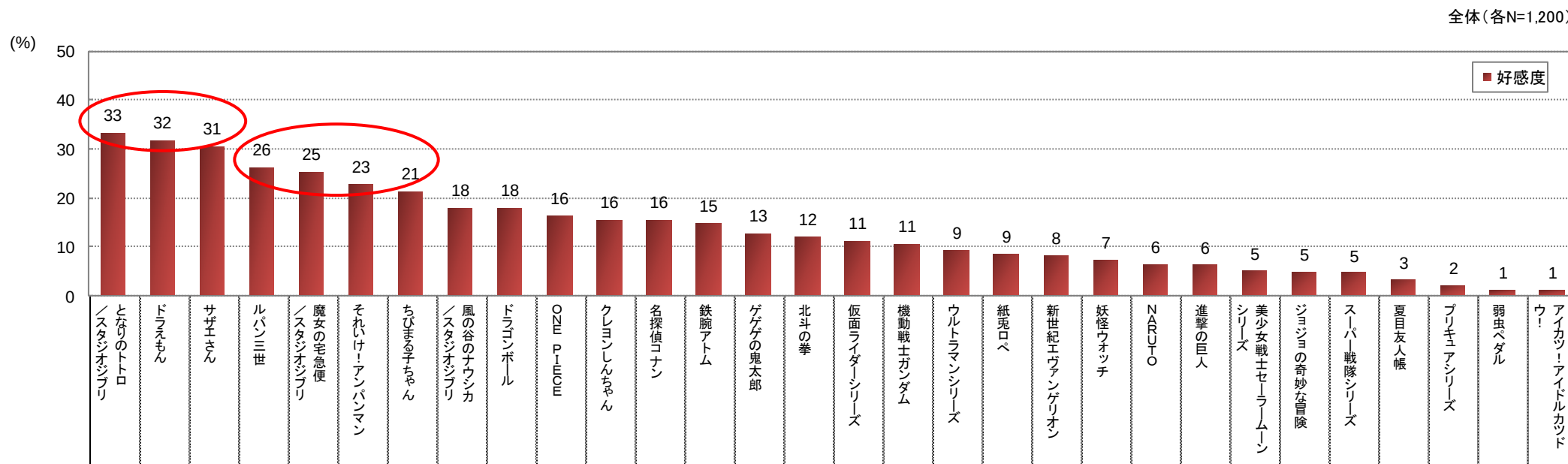
問. 次のキャラクターのうち、あなたをご存知のものはどれですか。知っているものをすべてお知らせください。(○はいくつでも)



「となりのトトロ」「ドラえもん」「サザエさん」が好感度の上位。

■好感度が高いのは、「となりのトトロ」「ドラえもん」「サザエさん」が3割前半で、「ルパン三世」「魔女の宅急便」「それいけ！アンパンマン」「ちびまる子ちゃん」が2割以上と続く。

問. あなたがお好きなキャラクターはどれですか。(〇はいくつでも)



■認知度が高いのは、「ポケットモンスター」「スーパーマリオブラザーズ」「ペコちゃん、ポコちゃん」「ヤン坊、マー坊」が8割以上。次に「たまごっち」が7割強、「お父さん犬」「ドラゴンクエスト」「しましまとらのしまじろう」が6割台で続く。

全体 (各N=1,200)

認知度

タイトル	認知度 (%)
ポケットモンスター	86
スーパーマリオブラザーズ	82
ペコちゃん ポコちゃん	82
ヤン坊 マー坊	80
たまごっち	72
お父さん犬	66
ドラゴンクエスト	61
しましまたのしましろう	61
ドコモタケ	59
アフリックダック、プニック	56
星のカービィ	56
パックマン	49
ファイナルファンタジー	45
初音ミク	43
LINEキャラクター	40
ゼルダの伝説	39
ストリートファイター	38
こびとつかん	36
モンスターハンターシリーズ	32
イナズマイレブン	29
おさわり探偵なめこ栽培キット	28
ぴちんくん	24
ソニックシリーズ	24
あんしんセエメエ / 東京海上日動あんしん生命	20
ハナコアラ	11
ねこあつめ	10
りそなグループ	6
センサスくん みらいちゃん	4
民主くん	2

(注)  は企業キャラクター

2. 2015年 全116キャラクターの上位20結果

116種類の中で、マンガ・アニメキャラクターが認知度の上位を占める中、ゆるキャラの「くまモン」と「ふなっしー」が健闘。

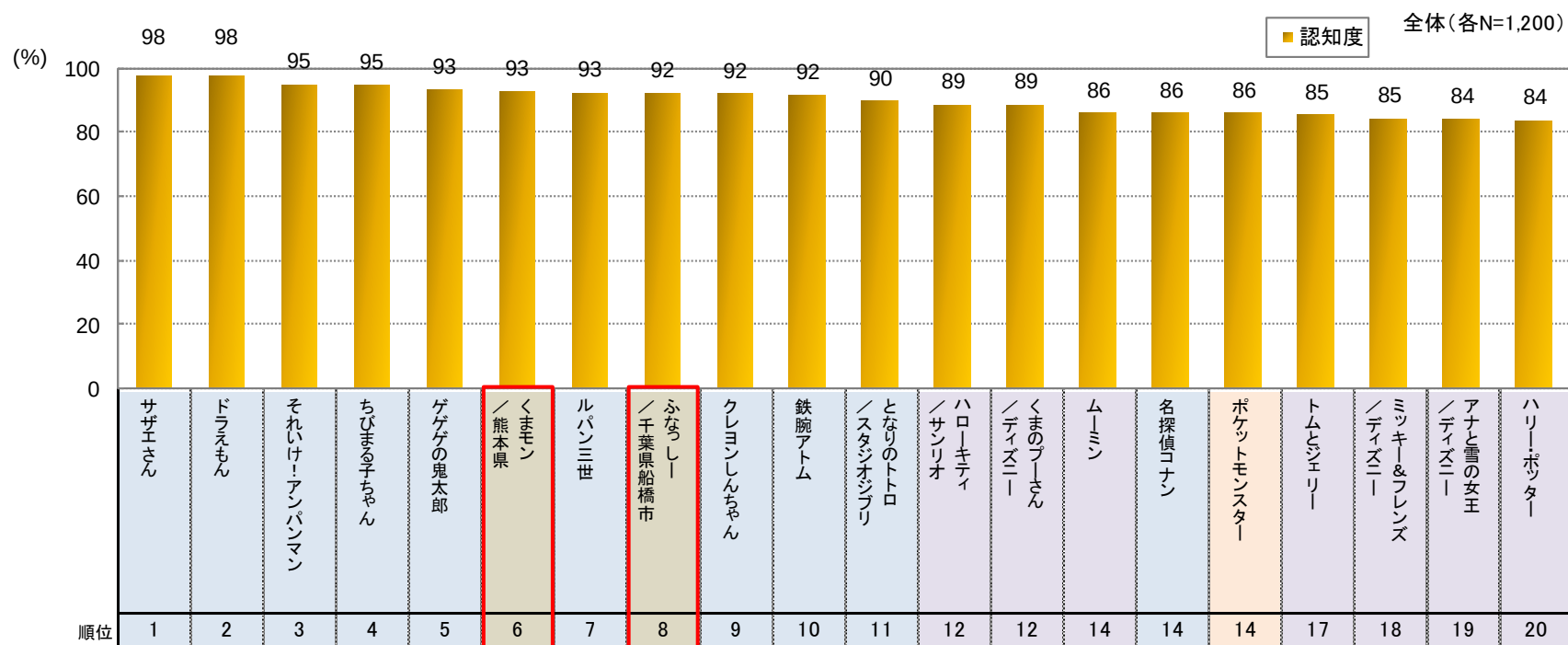
■今回聴取した116種のキャラクターについて(ご当地ゆるキャラ/マンガ・アニメキャラクター/日本・海外の有名キャラクター/ゲーム・企業キャラクターの4グループに分けて質問した)認知度の上位1位～20位は次の通り。

■「サザエさん」「ドラえもん」「それいけ!アンパンマン」「ちびまる子ちゃん」「ゲゲゲの鬼太郎」「ルパン三世」「クレヨンしんちゃん」「鉄腕アトム」などのマンガ・アニメキャラクターが認知度上位を多く占めた。その中で、ゆるキャラの「くまモン」が6位、「ふなっしー」が8位と健闘。

■「ハローキティ」や「くまのプーさん」「ムーミン」「トムとジェリー」「ミッキー&フレンズ」「アナと雪の女王」「ハリー・ポッター」といった日本・海外のキャラクターが12位～20位。

■TOP20の中にランクインしたゲームキャラクターは「ポケットモンスター」(86%)のみで、企業キャラクターはいずれも20以内に入らなかった。

【116種類のキャラクター 認知度TOP20】

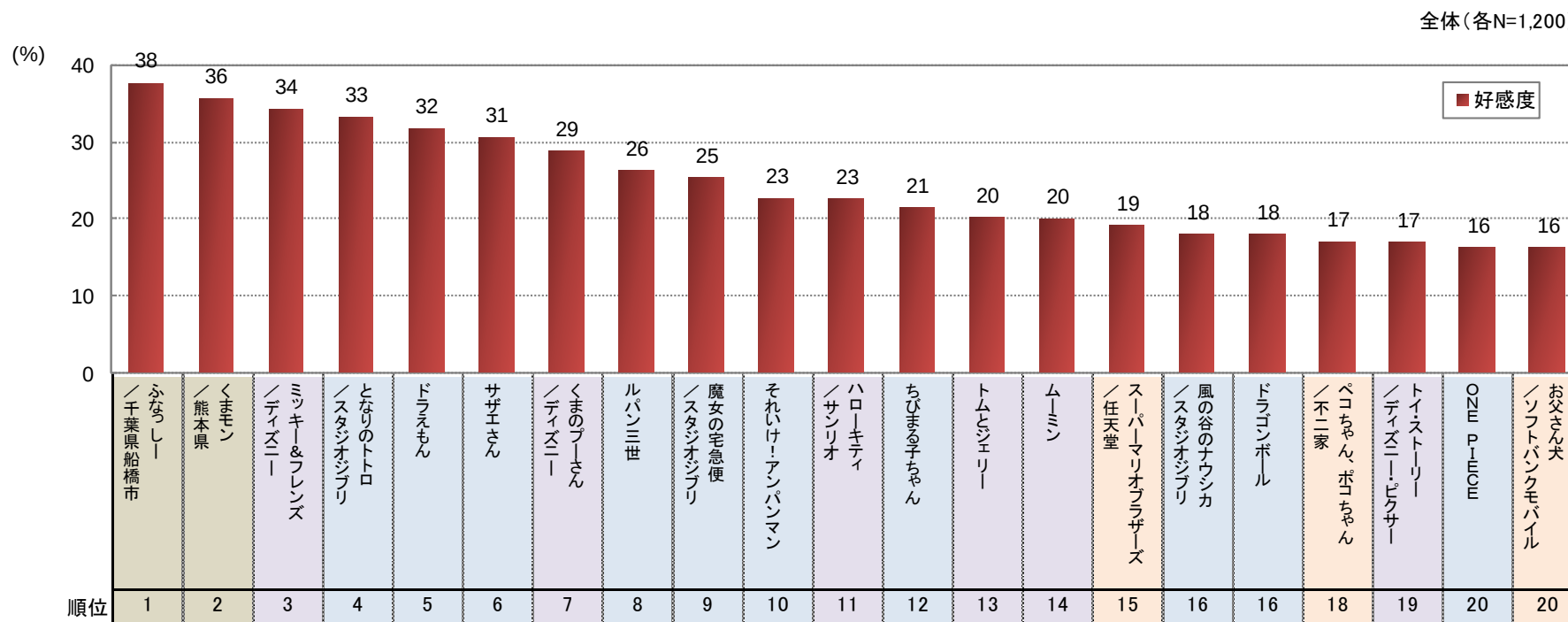


(注) : ご当地ゆるキャラ : 日本・海外の有名キャラ : マンガ・アニメキャラ : ゲーム・企業キャラ

マンガ・アニメキャラクターを押さえ、ゆるキャラの「ふなっしー」と「くまモン」が好感度の1位、2位。

- 今回聴取した116種のキャラクターについて好感度の上位1位～20位は次の通り。
- 認知度が高いマンガ・アニメキャラクターを押さえ、好感度ではゆるキャラの「ふなっしー」「くまモン」が1位、2位となった。
- 3位は海外キャラクターの「ミッキー＆フレンズ」で、マンガ・アニメキャラクターでは「となりのトトロ」の4位が最も上位。
- 認知度TOP20には入らなかったが、ゲームキャラクターの「スーパーマリオブラザーズ」、企業キャラクターの「ペコちゃん、ポコちゃん」「お父さん犬」が好感度ではTOP20にランクイン。

【116種類のキャラクター 好感度TOP20】

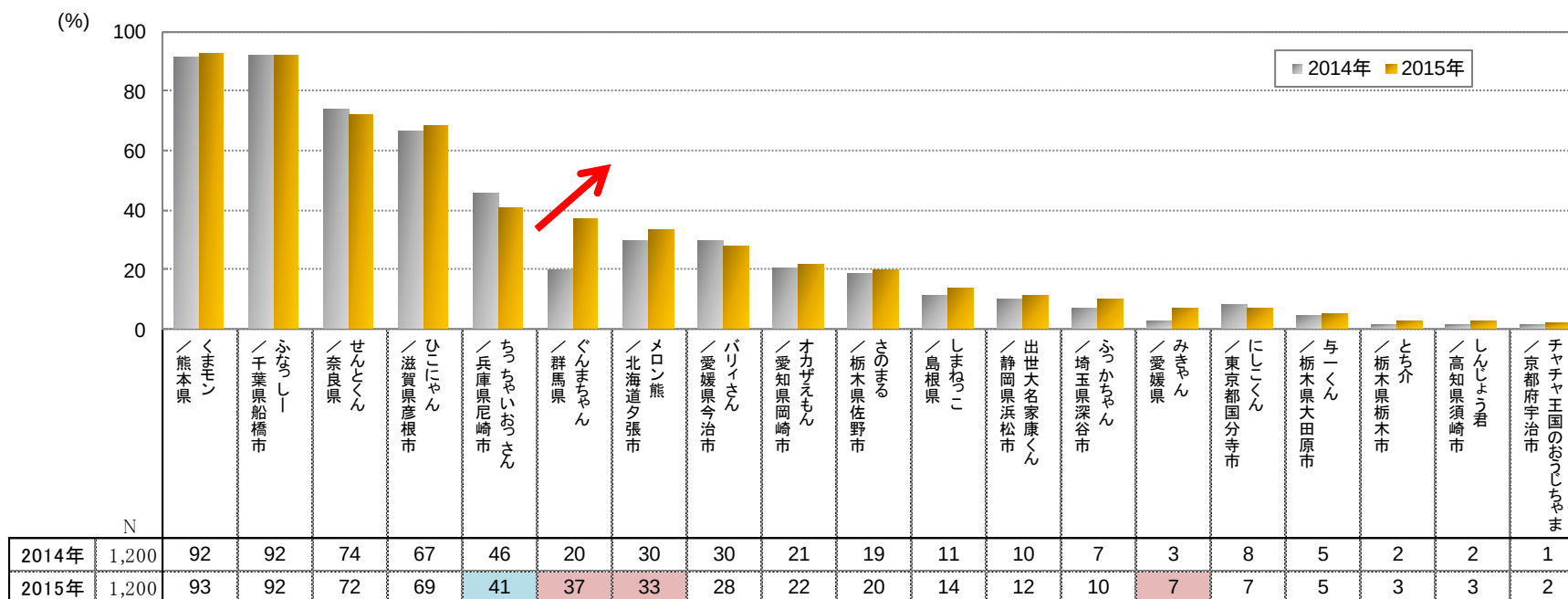


(注) : ご当地ゆるキャラ : 日本・海外の有名キャラ : マンガ・アニメキャラ : ゲーム・企業キャラ

3. 2014—2015年時系列變化

2014年との比較では、上位のキャラクターの認知度に変化はない。

- 「くまモン」「ふなっしー」のトップ2に、「せんとかん」「ひこにゃん」を合わせた4キャラクターが上位で安定し、認知度も変わらない。
『ゆるキャラグランプリ2014』で優勝した「ぐんまちゃん」の認知度が20%から37%と大幅に上昇。

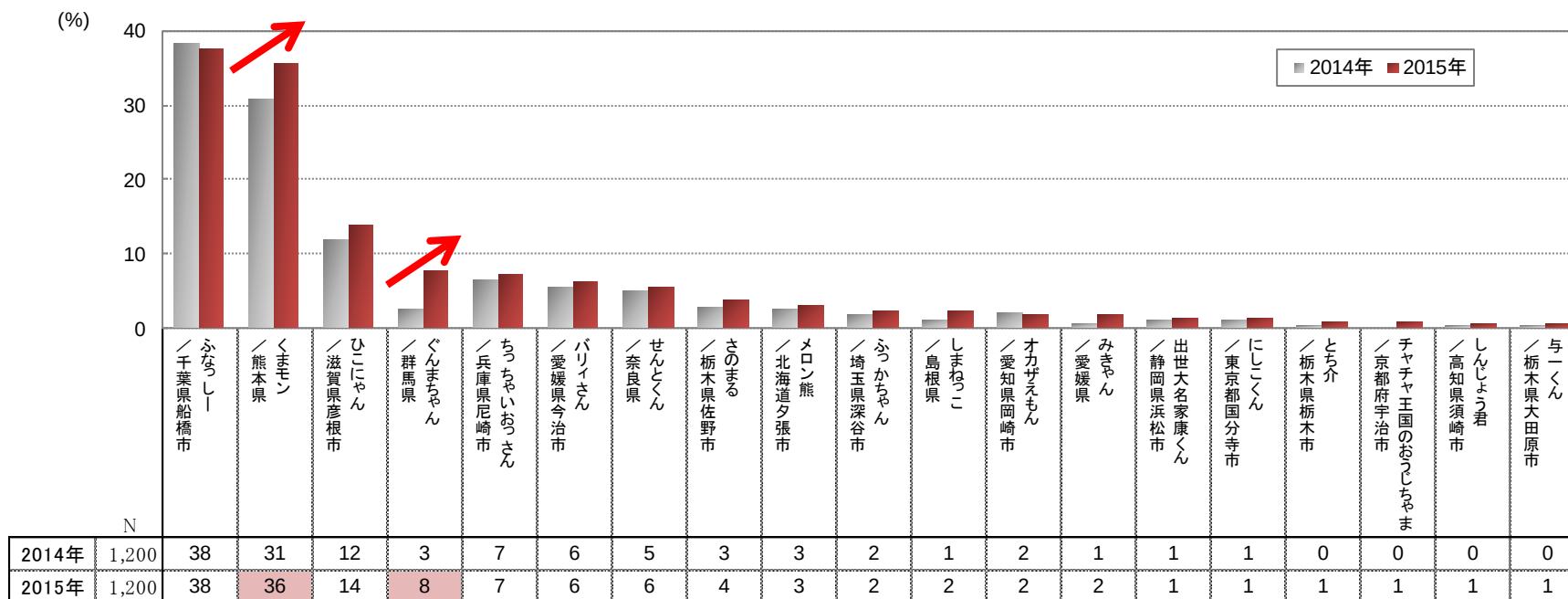


(注) は2014年より3ポイント以上高い、 は3ポイント以上低い

※2014→2015で同一キャラクターの認知度比較

2014年との比較では、「くまモン」と「ぐんまちゃん」の好感度が上昇。

■2014年では「ふなっしー」のほうが「くまモン」よりも好感度が高かったが、2015年では「くまモン」の好感度がアップしてほぼ同率となった。
「ぐんまちゃん」は認知度だけでなく好感度も上昇し、「ふなっしー」「くまモン」「ひこにゃん」に次ぐキャラクターに成長。

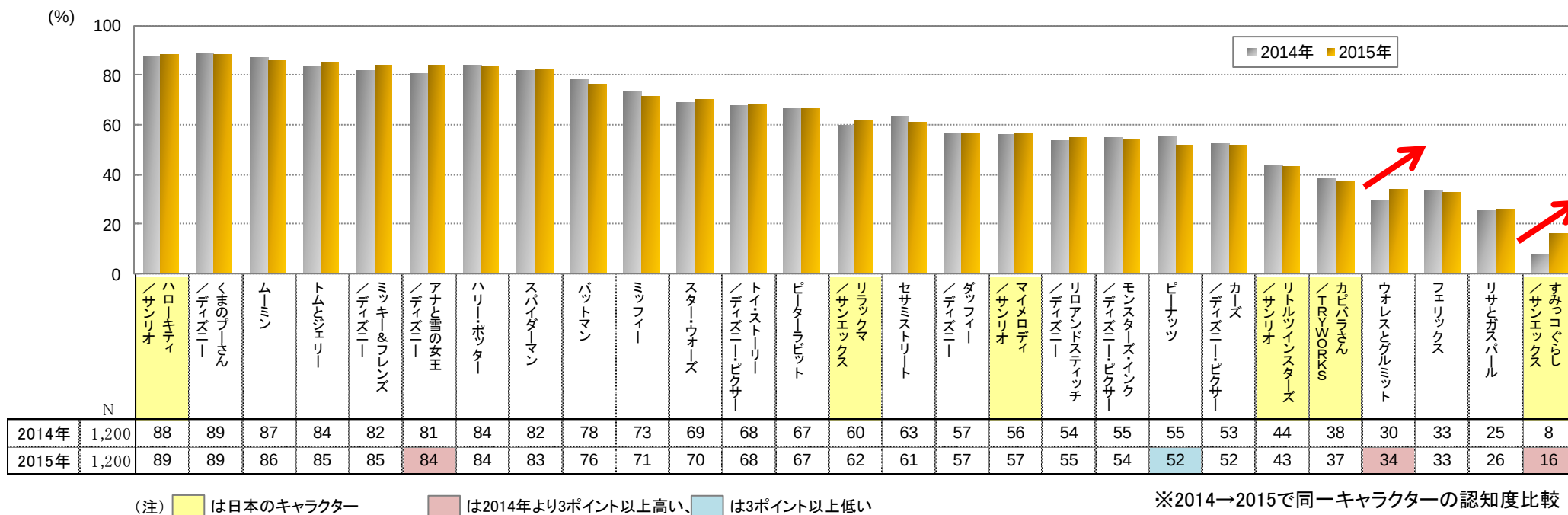


(注) は2014年より3ポイント以上高い、 は3ポイント以上低い

※2014→2015で同一キャラクターの好感度比較

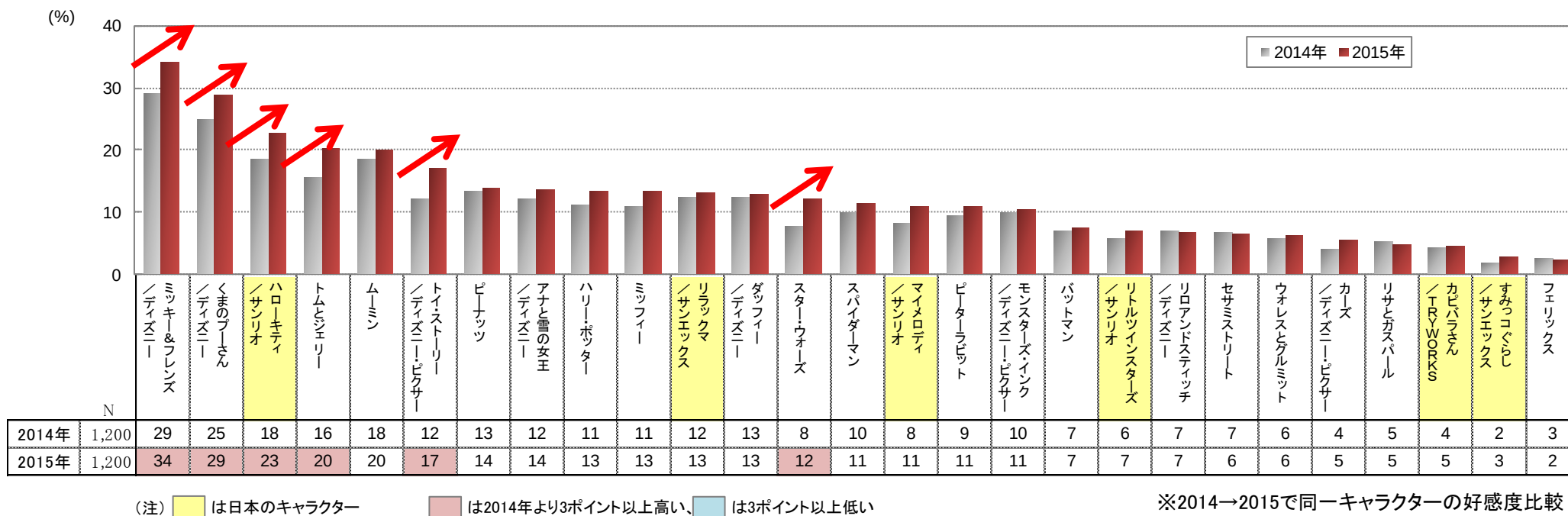
2014年との比較では、上位キャラクターの認知度にあまり変わりはなく、安定している。

■認知度のスコアは低い、「ウォレスとグルミット」「すみっコぐらし」が2014年より上昇。



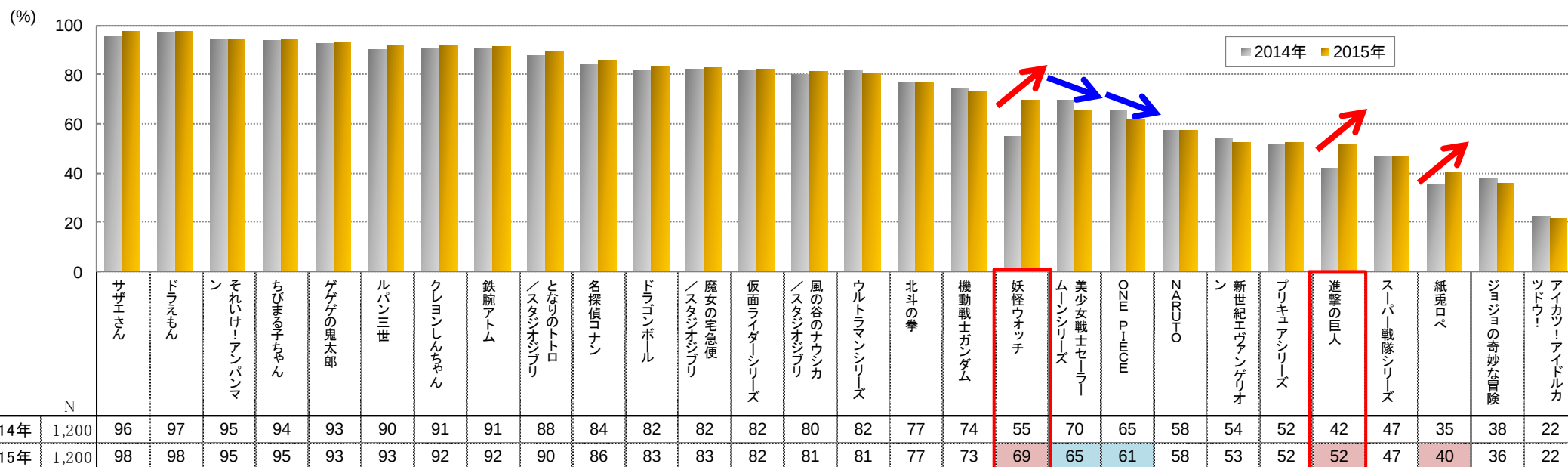
2014年との比較では、上位キャラクターに違いはないものの、多くのキャラクターで好感度が上昇。

■好感度上位キャラクターは2014年よりも好感度が上昇。また、2015年末にエピソード7の公開を控えている「スター・ウォーズ」が好感度を上げている。



2014年との比較では、上位キャラクターの認知度に変わりはない。
2014年話題になった「妖怪ウォッチ」「進撃の巨人」が10%以上も上昇。

■上位キャラクターの認知度に変化はないが、「妖怪ウォッチ」「進撃の巨人」「紙兎ロペ」の認知度が上昇。その一方、「美少女戦士セーラームーンシリーズ」「ONE PIECE」の認知度は低下。

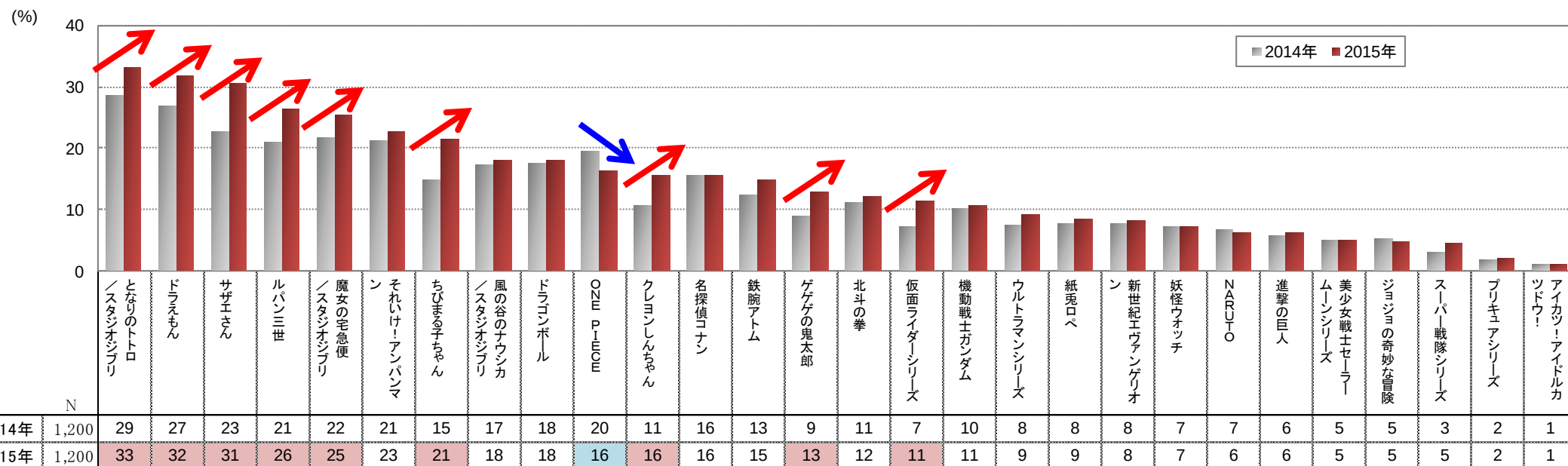


(注) は2014年より3ポイント以上高い、 は3ポイント以上低い

※2014→2015で同一キャラクターの好感度比較

2014年との比較では、好感度上位のキャラクターに違いはないものの、多くのキャラクターで好感度が上昇。

■好感度上位キャラクターは2014年よりも好感度が上昇。その他に、「クレヨンしんちゃん」「ゲゲゲの鬼太郎」「仮面ライダーシリーズ」も好感度を上げている。一方、認知度が低下した「ONE PIECE」は好感度も低下。

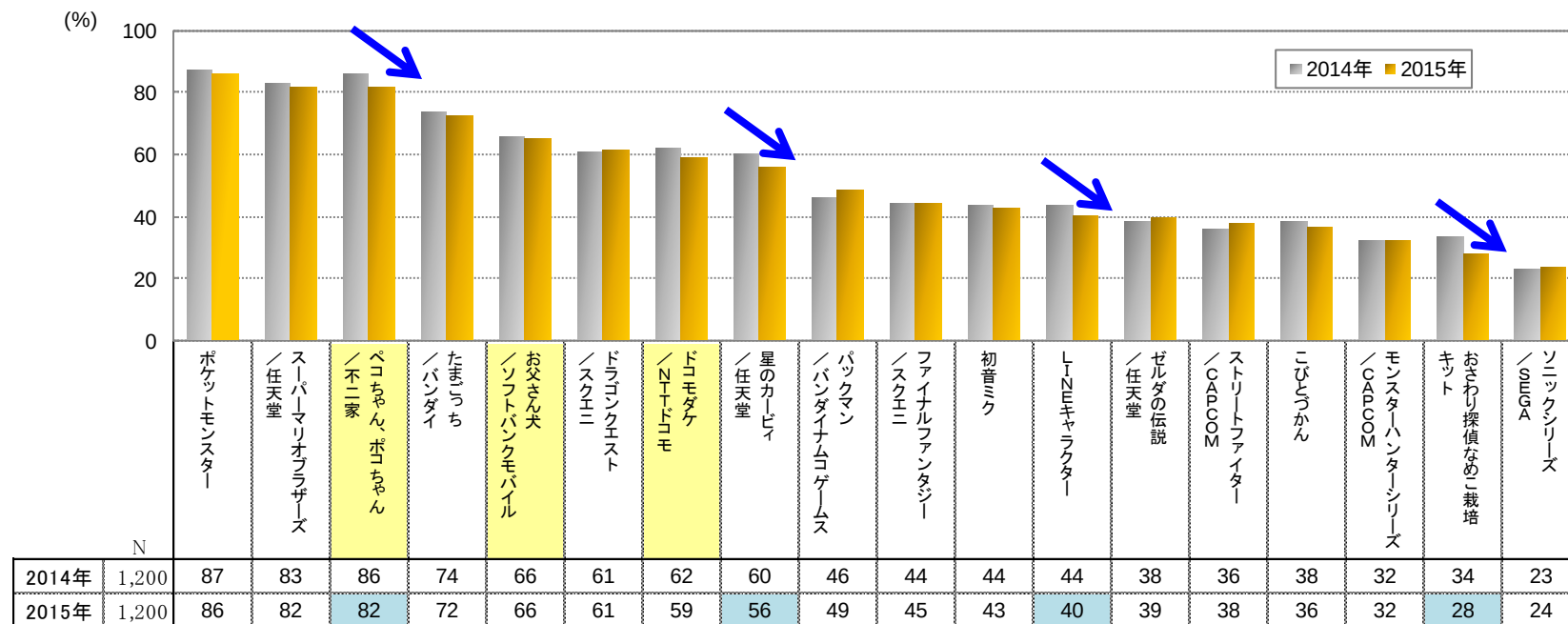


(注) 赤は2014年より3ポイント以上高い、青は3ポイント以上低い

※2014→2015で同一キャラクターの好感度比較

2014年との比較では、上位キャラクターに違いはないものの、「ペコちゃん、ポコちゃん」の認知度が低下。

■認知度上位キャラクターの認知度は、「ペコちゃん、ポコちゃん」を除き変化はない。その他に、「星のカービィ」「LINEキャラクター」「おさわり探偵なめこ栽培キット」の認知度が低下。



(注) は企業キャラクター

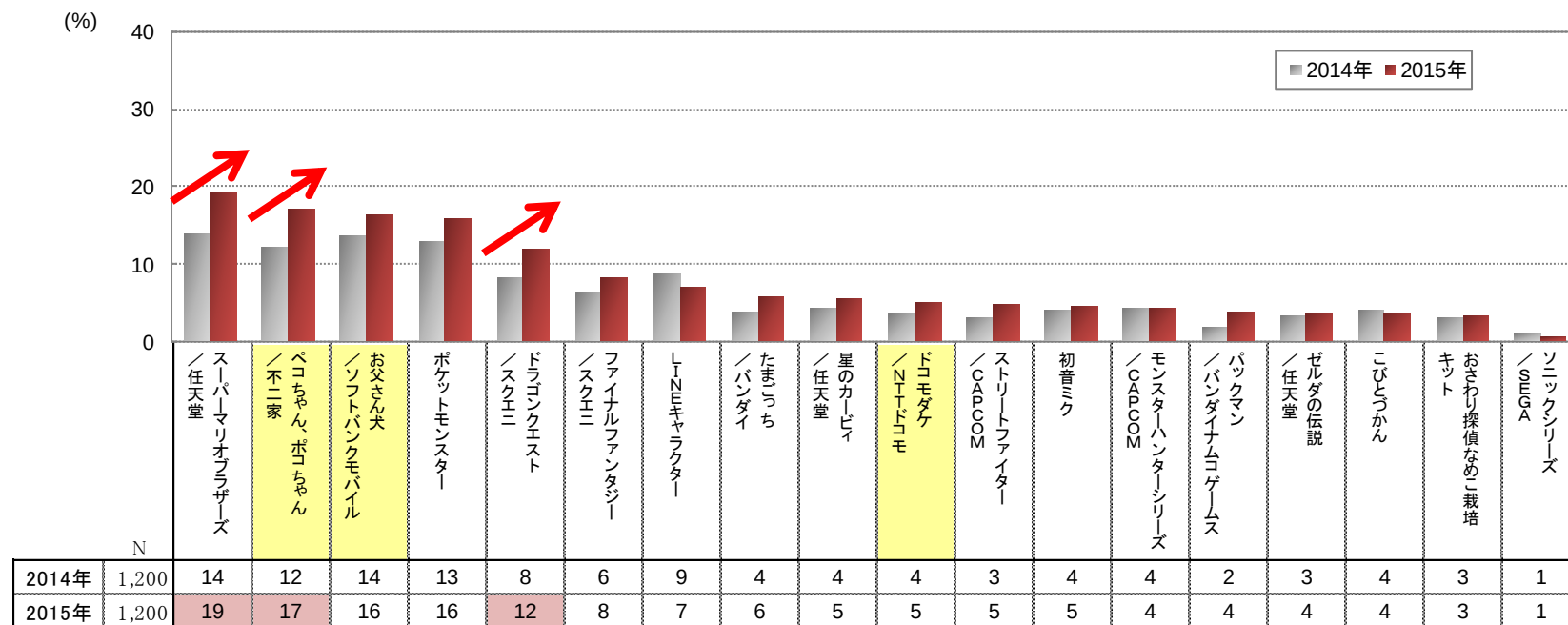
 は2014年より3ポイント以上高い、

 は3ポイント以上低い

※2014→2015で同一キャラクターの好感度比較

2014年との比較では、「スーパーマリオブラザーズ」「ペコちゃん、ポコちゃん」「ドラゴンクエスト」の好感度が上昇。

■2015年に30周年を迎えた「スーパーマリオブラザーズ」の好感度が上昇。「ペコちゃん、ポコちゃん」は2014年よりも認知度は低下するも、好感度は上昇。
2016年に30周年を迎えるということで、2015年7月に新作発表会を開いた「ドラゴンクエスト」も好感度が上昇している。



(注) ■ は企業キャラクター

■ は2014年より3ポイント以上高い、■ は3ポイント以上低い

※2014→2015で同一キャラクターの好感度比較

調査方法

- NOS(日本リサーチセンター・オムニバス・サーベイ)
- 調査員による個別訪問留置調査

調査対象

- 全国の15～79歳の男女個人 1,200人
- ※エリア・都市規模と性年代構成は、日本の人口構成比に合致するよう割付をおこなった

抽出方法

- 毎月200地点を抽出、住宅地図データベースから世帯を抽出し個人を割当て

調査期間

- 2015年10月調査 2015/10/2 ～ 2015/10/14

NOS(日本リサーチセンター・オムニバス・サーベイ)について

調査パネルを使ってインターネットで簡単に情報収集できる時代になりましたが、NOSでは、40年以上にわたって、

①調査員を使った訪問留置、②パネルモニターではない毎回抽出方式で調査を継続しており、代表性のある信頼の高いデータを提供しております。

NOSは、毎月1回定期的に実施する乗り合い形式(オムニバス)の調査です。

毎回ランダムに決められた200地点にて、対象となる方に調査員が協力を依頼してアンケートを回収します。

性年代構成を日本の人口構成比に合わせているため、全体結果は日本を代表する意見としてそのままご覧になることができます。

インターネット調査では、回収が難しい60代以上の対象者やインターネットを使っていない人の実態や意識を分析するのにも有用な手法と言えます。

《 引用・転載時のお願い 》

本レポートの引用・転載の際は、下記連絡先にメールにて掲載のご連絡をお願い致します。

連絡先: 日本リサーチセンター広報室 メール: information@nrc.co.jp

**掲載では必ず当社クレジットを明記していただき、
調査結果のグラフ・表をご利用の場合も、データ部分に当社クレジットの掲載をお願い致します。**